

平成 27 年 第 4 回定例会

岩見沢市教育委員会会議録

平成 27 年 4 月 23 日 開会

平成 27 年 4 月 23 日 閉会

岩見沢市教育委員会

平成27年 第4回定例会
岩見沢市教育委員会会議録
(平成27年4月23日)

○本委員会に付議した議件

- 1 報告第5号 教育長の一般経過報告について
 - 2 議案第42号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について
 - 3 議案第43号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について
 - 4 議案第44号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について
 - 5 議案第45号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について
 - 6 協議 4 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について
 - 7 協議 5 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法について
 - 8 協議 6 岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法について
- そ の 他

○本委員会に出席した者

委員 長	武 藏 輝 彦
委 員	秋 山 信 也
委 員	大 橋 弘 道
委 員	渡 邊 律 子
教 育 長	舛 甚 和 俊

教 育 部 長	名 和 田 勉
子育て支援推進担当次長	鈴 木 栄 基
指 導 室 長	兼 平 晃 成
生涯学習・文化・スポーツ振興課長	相 河 学
子 ども 課 長	所 美 穂 子
図 書 館 図 書 係 長	杉 原 理 美
事務局学校教育課総務係	虎 谷 淳

午後 2 時 0 0 分 開会

○武蔵委員長 それでは、ただ今から平成 27 年第 4 回教育委員会定例会を開催いたします。

本日の署名委員につきましては、秋山委員さん、お願いします。

初めに、日程番号 1、報告第 5 号 教育長の一般経過報告について 説明をお願いします。

○舩甚教育長 平成 27 年 3 月 12 日から 4 月 14 日における事務処理の概要について、ご説明をいたします。

3 月 12 日、市議会定例会があり、代表質問等を受けました。

16 日、臨時校長会議を開いております。これは、小学校の卒業式において、国歌斉唱の際の不起立の問題が生じたので、そのことについて話し合いました。

18 日、同様に臨時校長会議を開きまして、不起立の問題に関する危機管理について、再度校長先生方を集めてお話をしております。

19 日、23 日と表敬訪問がありました。

中学校の剣道部、それから大学の水泳競技における全国大会への出場報告でした。

25 日、教育委員会委員の委嘱状交付式がございまして、渡邊委員さんが市長から委嘱状を頂いております。

27 日、退職校長辞令交付式がありました。

28 日、朝日保育所の閉園式、惜別の会等がありました。

4 月 1 日から、辞令交付等がございましたが、4 月 3 日の緑陵高等学校長・教諭の辞令交付におきましては、今年度、1 名の加配が付きましたので、校長先生含めて 6 名に辞令を交付したところでございます。

6 日、新入学児童に対する交通事故防止キャンペーンが岩見沢小学校であり出席いたしました。それから、南小学校、豊中学校の入学式に出席してきました。各委員さんにもそれぞれ入学式に出席していただき、ありがとうございました。子どもたちも保護者の方々も、良い顔をしておりました。

10 日、サケ稚魚放流壮行会に出席しております。

13 日、志文小学校、それから志文の児童館等の視察を行いました。

14 日、岩見沢更生保護女性会から、500 枚の学校用雑巾の寄贈がありました。300 枚ほどは新しい布で、わざわざ手拭いにより作っていただいたもので、本当にありがたいことだと思っております。

以上です。

○武蔵委員長 ただ今、教育長のほうから一般経過報告がありました。この点につきまして、委員の皆様から、ご意見ご質問がありましたらお願いしたいと思います。

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、特にないということでございますので、本報告については終了いたします。

続きまして、議案に対する提案理由について説明を求めます。

○名和田教育部長 私のほうから、議案第42号から45号まで一括してご説明いたします。

議案第42号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について。

いじめの防止等に関係する機関との連携の強化を図るため、岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例第4条第2項の規定により、連絡協議会の委員12名を委嘱又は任命することについて、ご審議を願うものであります。

議案第43号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について。

いじめの防止等のための対策に関する調査研究及び重大事態にかかる調査を行うため、岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会等条例第9条第2項により、専門委員会の委員5名を委嘱することについて、ご審議を願うものであります。

議案第44号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について。

平成27年3月31日をもって、2年間の任期が満了となった委員の委嘱について、岩見沢市立教育研究所設置条例第6条第3項の規定により、ご審議を願うものであります。

議案第45号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について。

学校教育関係者選出委員1名の退任に伴い、岩見沢市社会教育委員条例第3条第1項の規定により、後任の委員の委嘱について、ご審議を願うものであります。

以上であります。

○武蔵委員長 はい、ありがとうございます。

それでは、日程番号2、議案第42号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について を審議いたします。

説明をお願いいたします。

○兼平指導室長 議案第42号 岩見沢市いじめ問題対策連絡協議会委員の委嘱について、ご説明いたします。

先の教育委員会臨時会で、同委員の選出方法等について、お諮りをしたところです。この組織の新設に関わって、12名の委員を選出いたしました。

校長会から、栗沢小学校の小関校長、北村中学校の長谷川校長、関係行政機関の児童相談所から上野子ども支援課長、同じく札幌法務局岩見沢市局から須藤支局長、同じく岩見沢警察署から内田生活安全課長、主任児童委員から高柳さん、医療の専門家として市立病院の藤根医師、心理の専門家として北翔大学の山谷教授、同じく学校心理士の長尾さん、スクールソーシャルワーカーで社会福祉士の伊藤さん、保護者代表として市PTA連合会の南原会長、最後に、教育委員会職員として、私、指導室長の兼平でございます。

ご審議をよろしくお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第42号についての説明がありました。

こちらは、条例第3条に基づいた、いじめ発見時に関係団体の連絡体制をしっかりと取っていくための委員の皆さんということでもあります。これにつきまして、皆様のほうからご意見ご質問等ありましたらお願いしたいと思います。

前回の協議で、このような選出区分でということは了承しておりますので、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、ご異議がないということでございますので、議案第42号につきましては、原案のとおり決定といたします。

続きまして、日程番号3、議案第43号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 議案第43号 岩見沢市いじめ問題専門委員会委員の委嘱について、ご説明いたします。

こちらにつきましても、前回の教育委員会臨時会で選出方法等について、お諮りをしたところです。組織の新設に関わって、5名の委員を選出いたしました。

教育の専門家として、元校長であり、元青少年センター所長の佐藤進さん、医療の専門家として、市立病院の藤根医師、心理の専門家として、北翔大学の山谷教授、同じく学校心理士の長尾さん、スクールソーシャルワーカーで、社会福祉士の伊藤さんです。

佐藤さんを除く4名は、教育支援センターのスタッフであり、日常から相談業務で学校と密接に関わりを持ち、いじめを重大事態に至る前に、早期に解決することを念頭に置いております。

また、この4名は、先ほど議決いただきました、いじめ問題対策連絡協議会委員も兼ねており、このことによりまして、両組織の連携を図ってまいりたいと考えております。

以上、ご審議をお願いいたします。

○武蔵委員長 はい、ただ今、議案第43号についての説明がありました。

委員の皆様の方から、ご意見ご質問等がありましたらお願いします。

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 はい、それでは、ご異議がないということでございます。

議案第43号につきましては、原案のとおり決定といたします。

続きまして、日程番号4、議案第44号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 議案第44号 岩見沢市立教育研究所運営委員会委員の委嘱についてでございます。

この点につきましても、先の教育委員会臨時会で、選出方法等についてお諮りをいたし

ました。

平成27年3月31日までの任期満了に伴いまして、新任は、緑陵高等学校の川口校長、青年会議所の田中さん、文化連盟の岡さん、校長会の大原会長、教頭会の本川会長の5名でございます。

ご審議をお願いいたします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第44号についての説明がありました。

委員の皆様から、ご意見ご質問等がありましたらお願いします。

こちらも、協議を踏まえた人選でございますが、よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 はい、ご異議はないということでございます。

議案第44号につきましては、原案のとおり決定といたします。

続きまして、日程番号5、議案第45号 岩見沢市社会教育委員の委嘱について を審議いたします。

説明をお願いします。

○相河生涯学習・文化・スポーツ振興課長 議案第45号、岩見沢市社会教育委員の委嘱について、ご説明を申し上げます。

社会教育委員1名の人事異動による退任に伴い、後任の委員を委嘱しようとするものでございます。

15名の社会教育委員のうち、学校教育関係者として委嘱をしておりました、岩見沢緑陵高等学校長の川崎義明氏が、人事異動により退任されました。

現在の社会教育委員の任期は、平成26年4月1日から平成28年3月31日までの2年間となっており、岩見沢市社会教育委員条例第3条により、欠員を生じた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とするとされていることから、残り1年間について川崎校長の後任として着任をいたしました、川口淳氏を新任の社会教育委員候補者として選考いたしました。

川口氏の略歴につきましては、お手元の議案の別紙をご覧ください。川口淳氏は、平成19年4月から2年間、野幌高等学校教頭、平成21年4月から2年間は、北海道教育庁で新しい高校づくり推進室主幹、及び学校教育局高校教育課主幹を務められ、平成23年4月から美唄尚栄高等学校長、平成25年4月から北海道立教育研究所研究相談部長を経て、本年4月に緑陵高等学校長に着任されております。

以上でございます。よろしくご審議のほどお願いします。

○武蔵委員長 ただ今、議案第45号についての説明がありました。

欠員の補充ということでございます。これについて、ご意見ご質問ございませんか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 ご異議なしということでございます。

議案第45号につきましても、原案のとおり決定といたします。

続きまして、日程番号6、協議4 岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について を審議いたします。

説明をお願いします。

○鈴木子育て支援推進担当次長 それでは、岩見沢市教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法について、ご説明いたします。

教育行政点検評価にかかる検討委員の選出方法につきましては、別に添付しております要綱のとおり、教育活動に熱意のある市民の中から選出することとしております。

教育委員会の広範囲にわたる事業に対する点検・評価という観点、役割がありますことから、学校教育、社会教育、それぞれに関わりのある方を選出することを基本としまして、昨年度、社会教育委員から2名、北海道教育大学の先生から1名、岩見沢市PTA連合会から2名をそれぞれ選出し、PTA連合会のうち1名は、企業経営者の視点を活かすということから、会社経営者の方を1名選出し、合計5名の方に委嘱をいたしたところでございます。

事務局といたしましては、検討委員の皆様から、前年度の事業内容等について様々な貴重なご意見をいただきました。以後の教育行政の運営に活用させていただくため、昨年度の状況を踏まえまして、今年度も昨年度と同様の考え方に基づいた委員の選出を行ってまいりたいと考えております。

このことにつきまして、ご協議をお願いいたします。

○武蔵委員長 はい、ただ今、協議4についての説明がありました。

委員の皆様から、ご意見、ご質問を受けたいと思います。

○大橋委員 選出方法について、了解いたしました。説明があったとおり、異論はございません。

○武蔵委員長 人数についての規定はありませんが、前年と同様に考えているということです。

それから、昨年も申し上げておりますが、企業経営者としての観点を取り入れることについては、前教育長の時から教育行政の点検評価に必要であるとされておりますことから、今後においても経営的な視点で、運営を見ていただくようお願いいたします。これは、市P連の方でも構いませんが、是非、そういう視点を入れていただきたいということをお願いしておきたいと思います。

他になければ、このような形で、人選を進めていただいて、次回審議を行うということによろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、協議4についてはそのように進めさせていただきますのでよろしくをお願いします。

続きまして、日程番号7、協議5 岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法について を審議いたします。

説明をお願いします。

○兼平指導室長 協議 5、岩見沢市教科用図書調査委員会委員の選出方法についてご説明いたします。

教科用図書は、4年に1回の改訂が行われ、平成28年度からは中学校教科用図書が改められます。今年度は、中学校用教科用図書の調査研究、そして採択を行うこととなります。

調査委員の役割ですが、調査委員会は教育委員会の諮問に応じ、岩見沢市立小中学校において使用する教科用図書について専門的な調査研究を行い、答申をいたします。

調査委員会の構成ですが、調査委員は、市立小中学校の校長、教頭、教諭及び、市域内に居住する学識経験者及び、児童生徒の保護者をもって構成いたします。

資料は、前回の平成24年度から使用する中学校教科用図書調査委員の名簿です。今年度の調査委員の第1号委員は、小学校の校長、教頭、教諭を中心に構成し、2号委員である学識経験者は、教育大学岩見沢校、それから岩見沢市立教育研究所などから推薦いただき、市PTA連合会からも5名ほどの保護者を加え、調査研究を行いたいと考えております。

前回と同様、10種目、48名の調査委員を委嘱したいと考えております。

以上、調査委員の選出方法について、ご協議いただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

○武蔵委員長 はい、ただ今、協議5についての説明がございました。

委員の皆様から何か、ご意見、ご質問等がありましたらお願いしたいと思います。

2号委員の選出に際しましては、それぞれに得意分野をお持ちかと思っておりますので、適任の方を選出できるようお願いしたいと思います。

ご意見等ございませんか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 特にご意見はないということですので、ご説明いただいた形で進めていただきたいと思います。

続きまして、日程番号8、協議6 岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法についてを審議いたします。

説明をお願いします。

○鈴木子育て支援推進担当次長 それでは、協議6、岩見沢市学校給食運営委員会委員の選出方法について、ご説明いたします。

学校給食運営委員会委員につきましては、別に添付しております、昭和41年3月付けの岩見沢市立学校給食共同調理所設置条例第5条により、学校給食の円滑な運営を図ることを目的に設置しております。

現在、運営委員につきましては、添付資料のとおり、所属団体から推薦された11名で構成されております。任期は平成26年6月1日から平成28年5月31日までの2年間

となっておりますが、所属団体の4月1日付けの異動によりまして、欠員が生じました。

このため、名簿の備考欄に退任と記載されている委員が欠員となりますため、補欠委員の推薦を改めて所属団体に依頼し、次回の教育委員会にご提案させていただきたいと考えております。

このことにつきまして、ご協議をお願いいたします。

○武蔵委員長 はい、ただ今、協議6についての説明がありました。

任期途中ですが、市P連と校長会、教頭会それぞれ異動で欠員になったということで、後任をそれぞれの団体から推薦してもらおうという方向で進めたいということです。

皆さん何かご意見ありますか。よろしいでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは特にないということでございますので、そのような形で進めていただきたいと思います。

予定されている議案については以上であります。

それでは、その他に移ります。委員の皆さんのほうから何かお持ちの方いらっしゃいますか。

(「ありません」という声あり)

○武蔵委員長 特になければ、事務局のほうから何かございますか。

○兼平指導室長 平成27年度の教育委員学校視察について、若干ご説明申し上げたいと思います。

例年4月定例会で、教育委員学校視察の実施要領と日程をご説明申し上げているところですが、今年度は、6月開催の市議会第2回定例会が、6月後半にずれ込むという見込みがございます。7月には、中学校で中体連大会が入ってくることもあり、日程の調整をいたしました。夏季休業前の実施が困難な見通しとなっております。

そこで、9月開催の市議会第3回定例会を考慮しつつ、秋に集中して実施したいと考えております。

つきましては、実施要領なども、5月以降に折りを見てご説明申し上げたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

○武蔵委員長 はい。学校視察について、例年のように日程を組むことが難しいということでした。

よろしいですか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 それでは、決まり次第委員の皆さんに日程、詳細をお知らせいただきたいと思います。

他に、お持ちの方いらっしゃいますか。

なければ、来月の定例会の日程についてをお諮りをいたします。

第3火曜日、5月19日の午後2時からということになりますが、都合のほうはよろし

いでしょうか。

(「はい」という声あり)

○武蔵委員長 よろしいですか。

では、次回定例会は、5月19日火曜日、午後2時から、であえーる岩見沢3階会議室1ということで、決めさせていただきます。

よろしくをお願いします。

それから、6月の定例会ですが、第3火曜日は6月16日になりまして、先ほども話に出ましたように、市議会の定例会の日程が重なってまいります。6月定例会については改めて調整をさせていただいて、変更になることもあろうかと思えます。まだ時間がありますので、次回の定例会までに調整をさせていただきたいと思えます。

それでは、以上をもちまして、第4回教育委員会定例会を終了させていただきます。

ご苦労様でした。

午後2時28分 閉会

岩見沢市教育委員会会議規則第15条の規定により、ここに署名する。

署名委員